

デジタル・イメージング技術部会 講演要旨

開催日：2017年9月19日（火） <2017-2>

テーマ：「信頼の証し ニコン・スペースカメラ」

講演者：後藤哲朗氏（株式会社ニコン フェロー 映像事業部）

‘61年のソ連・ガガーリン飛行士による地球周回軌道飛行の成功、翌’62年の米国グレン飛行士による同等のミッション成功から、有人による宇宙開発が開始された。

ニコンは米航空宇宙局（NASA）の要求に従い、ニコン F を使用したアポロ計画以来、大量のスペースカメラを提供し続けている。地上用途では考えられない NASA からの高度な信頼性・高品質と極限状態に耐える性能をすべて実現して膨大な事象記録と解析データ取得に貢献し、さらには宇宙飛行士と機体を地上に帰還させるための重要なミッションにも成功している。

講演では’17年夏に納入されたニコン D5 に至るまでの代々のカメラの紹介、それら改造内容と実績などについて、また情報は少ないもののニコン以外のスペースカメラについて紹介した。

